

令和5年11月30日
国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所

工事発注手続きについて

～「R5国道357号末広橋上部拡幅工事」の発注手続きを行います～

千葉国道事務所が発注する「R5国道357号末広橋上部拡幅工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取りやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しています。

今回発注する「R5国道357号末広橋上部拡幅工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 余裕期間制度（任意着手方式）
4. 難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>
竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 千葉国道事務所

電話：043-287-0311（代表） メールアドレス：ktr-chibaa60@mlit.go.jp

副所長 山本 裕一（やまもと ゆういち）（内線：204）

工務課長 平田 政憲（ひらた まさのり）（内線：411）

《工事概要》

- (1) 工 事 名 : R5国道357号末広橋上部拡幅工事
(2) 工事場所: 自) 千葉県船橋市西浦2丁目地先 至) 千葉県船橋市栄町2丁目地先
(3) 工 期 : 工事の開始から396日間
(但し、令和6年3月1日(工事着手期限)までに工事を開始すること。)
- (4) 入札方式: 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)企業実績評価型
(5) 工事種別: 鋼橋上部工事
- (6) 工事内容:
- | | | |
|----------|----------|---------------------|
| 工場製作工 | 製作加工 | 76.9t |
| | 工場塗装工 | 1式 |
| 工場製品輸送工 | 輸送 | 76.9t |
| 鋼橋架設工 | 地組 | 12.2t |
| | 桁架設 | 17.2t |
| | 支承設置 | 4基 |
| 橋梁鋼床版工 | 鋼床版架設工 | 35.3t |
| 橋梁現場塗装工 | | 1式 |
| 床版工 | 鉄筋 | 15t |
| | 鉄筋継手 | 725箇所 |
| | コンクリート床版 | 66.4 m ³ |
| 鋼桁補強工 | 部材取付 | 1式 |
| 橋梁付属物工 | 排水装置工 | 1式 |
| | 地覆工 | 120m |
| | 橋梁用高欄工 | 130m |
| 橋梁補強・補修工 | 支承取替工 | 16基 |
| | ひびわれ補修工 | 1式 |
| | 断面修復工 | 1式 |
| | 炭素繊維補強 | 1式 |
| | 防護柵補修工 | 5m |
| 構造物撤去工 | | 1式 |
| 鋼橋足場等設置工 | | 1式 |
| 仮設工 | | 1式 |

《不調・不落対策》

1. 公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

(参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。)

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「連続鋼桁道路橋（B 活荷重）の鋼橋上部工事」に限定せず、「道路橋（B 活荷重）もしくは鉄道橋の鋼橋上部工事」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は供用している交通量の多い国道357号の車道に近接した拡幅工事であり、厳しい安全管理が必要です。また、工事区間内で複数の工事が施工中であり、密な工程調整及び厳しい工程管理が必要であることから、「難工事指定」を採用します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評価を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加対象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約日から工事着手期限日（令和6年3月1日）までの期間において、受注者が任意に工事着手日を設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書 交付	：令和5年 11月30日（木）
○競争参加資格確認申請書 提出期限	：令和5年 12月11日（月）
○入札書・工事費内訳書 提出期限	：令和6年 1月24日（水）
○開札日	：令和6年 1月29日（月）

千葉国道事務所のホームページ、ツイッターでも道路情報が確認出来ます。

■千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

■公式ツイッター情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ



Twitter

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

